

善了寺ニュース5月号

今月の主なメニュー

- | | |
|----------|---------|
| 1, 善了寺日記 | 3, おしらせ |
| 2, 行事案内 | 4, 住職雑感 |

発行責任：浄土真宗本願寺派

善了寺住職 成田智信

第274号

発行日：令和元年5月1日

二〇一九（令和元）年度 永代経法要

ご門徒の皆さまと共に、令和元年の永代経法要をお勤めしたいと思えます。ご一緒に報恩感謝のご法要をお勤めいたしました。是非万障お繰り合わせのうえご参拝いただきますようご案内申し上げます。善了寺の法要が、八日に行われる理由は、善了寺をこの矢部の地で御再興くださった釋了唯住職（一五八七年 四月八日往生）の御命日を報恩感謝の思いから大切にしているからです。四百年以上も伝えらえてきている伝灯なのです。今年には特に長い連休あけという日程ですが、是非、伝灯を護る永代経法要にお参りいただき、この世を照らし、苦惱を超える灯、お念仏のみ教えを後世に相続してまいります。このころからお待ち申し上げます。

この度は、御講師に、浄土真宗本願寺派

副総務 弘 中 貴 之 師をお迎えいたしました。

貴重なご縁です。是非ご聴聞ください。

五月七日（火）

午前 七時～

お朝事

午後 七時～

夜の法要

ご法話

御講師

五月八日（水）

午前 七時～

お朝事

ご法話

御講師

午前 十一時～

歴代廟所・法輪廟・阿弥陀堂永代経法要

日中法要

ご法話

御講師

午前 十一時五〇分頃

おとき接待 於 聞思堂

午後 一時～

ご法話

御講師

午後 二時頃～

御満座法要

福祉バザー

午前十時三〇分～

午後一時三〇分（予定）



福祉バザー

令和元年5月8日(水)

午前10時30分～

午後1時30分頃(予定)

私たちの大切な伝灯行事の一つだと思っています。是非ご協力をお願いします。



永代経法要 おとき接待

※五月八日(水) 昼食接待のご案内

ご門徒の皆さんの心のこもった手作りのお昼ご飯です。是非、永代経のお昼のひと時をごゆっくりお過ごしください。

令和元年五月八日(水)

お昼頃から

於 聞思堂

5月・6月の行事予定

2019(令和元)年度 永代経法要

5/7 19時 夜の法要(初夜法要)

5/8 11時 昼の法要(日中法要)

13時 ご法話

14時 昼の法要(御満座法要)

親鸞聖人・浅井成海先生ご命日法要

善了寺法名会 月例会

「今を生かされて」読誦会 5/16 14時

善了寺法名会例会・法名説明会 5/20 13時

親鸞聖人降誕会法要 5/20 14時

※降誕会は去年と日付が変更になっています。

定例法話会

6/8 14時

本願寺派布教使 宮本義宣 師

親鸞聖人・浅井成海先生ご命日法要

『今を生かされて』大谷光真門主 著

読書会

6/16 14時

2019夏至キャンドルナイト

6/21 18時

※詳細次号

善了寺境内地に

新しい墓地区画が完成いたしました。

お問い合わせはお寺まで。

春のぼちぼち亭 一門会

5/10(金) 18時 開

場

春の陽気なお笑いで和やかに



善くすすす

春を飛び越えて夏を感じるような今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

永代経法要のころ

五月七日〜八日に二〇一九（令和元）年度 善了寺永代経法要をお勤めいたします。是非、お参りください。永代経法要は、末永くお念仏の教えを相続していくための大切なご法要です。私たちは、次の世代に何を伝え残していくのでしょうか。先行きが見えない時代ですね。その中であって、「私たちは死んでしまうのだから、この世にはいないのだから」という発想そのものを問い直す、「立ち止まって考えていく場」がとても大切だと思います。

その場は、どんな場所でしょうか。恐れや不安を煽るのではなく、そのままのあり様を自らのこととして受け止め共に、安らぎを与えあうような場所。阿弥陀様は、その場をつくるすべての関わりを中心に、南無阿弥陀仏とお念仏となつて現れてくださっているのです。生きているものだけで、この世は成り立っているではありません。念仏申す中に、過去・現在・未来（三世）の衆生みなともに、お浄土への道を歩み、浄土にて仏となりて、直ちに、苦悩を抱える私に寄り添い、共に浄土への道を歩んでくださるのです。是非、永代経法要にお参りください。現代社会の大いなる灯を護り伝えて参りましょう。

この度の、御講師 弘中貴之師は、ご本山で、こども・若者ご縁づくり推進室長という、次世代へお念仏のみ教えをいかに伝えるかという大切な仕事を担ってくださいている方です。貴重なご縁です。是非、皆さんお誘いあわせの上お参りください。

善了寺法名会

例会・説明会のご案内

善了寺法名会とは、善了寺の門徒として、法名（釋 〇〇）を頂き、法名をご縁に聞法する仲間が集う会です。仲間と共に活動内容を話し合い法名会をつくりあげていきましょう。

御法名は、はじめて名のられた方が、釋 道安様です。今から約一七〇〇年前のことです。法名を頂くことは、中国で仏教が発展する尊いご縁となつた運動でもありました。その一〇〇〇年を超える伝灯を受け継ぐのが、私たちの法名です。昨年も多くのおみなさんが法名をいただきました。有難いです。今年も十一月にある築地本願寺での、帰敬式にバスツアーを組みたいと思つています。有難いご法要のあとは、みんな、帰敬式を受けられたことをお祝いしましょう。

例会と法名を頂くにあつた説明会

五月 二〇日（月）午後一時〜

例会と説明会終了後

親鸞聖人降誕会法要に参拝

親鸞聖人降誕会法要をお祝いしましょう

五月二十日（月）

午後二時 ～ 三時頃

お寺を護り伝えることは、親鸞さまの御恩を大切に伝えてくださった先人方のお姿に学ぶことです。

この世に生まれたお誕生と、お浄土に生まれただご往生をとともに大切にしてください。

特に、勝手に生まれてきたというところえ方ではなく、私を浄土に導くためにお生まれくださったという敬意の心を「降誕（ごうたん）」という言葉で表されています。

「親鸞さまのお誕生日のご法要にお参りしてくるよ。」という姿が、誕生日は単なるイベントではなく、また、年を得たからといってやらなくてもいいというものではなかったと、身をもって、伝えるご縁になると思います。それは「暮らしをつくる力」になると思います。

住職雑感

○永代経法要の季節がやってまいりました。皆さんと共にありがたいご縁を結んでまいりたいと思います。是非お参りください。

○最近、朝のおつとめに、様々な方々がお参りになります。善了寺のご門徒の方だけではありません。ご近所の方や、ふらっと立ち寄りられた方など様々です。毎朝のご縁は本当に不思議なことです。皆さまも、毎日ではなくても、週に一回、月に一回、半年に一回でも結構です。是非、お参りなさってください。日曜日の朝はお参りしようと決めてもいいかもしれませんね。

○阿弥陀如来様は間違いなく私たちにはたらきかけてくださいます。それを本願力回向と申します。お参りできないときには、お念仏申しましょう。朝の七時に一緒に念仏申しましょう。一声でも、十声でも結構です。大きな声でも、小さな声でも結構です。一緒に浄土への道を歩んでまいります。

おしらせ

この度、善了寺門徒総代であり、宗教法人善了寺の責任役員である村井俊之総代が、京都ご本山から永年勤続のご苦勞を讃えられ表彰されることになりました。心からご功績に対し、感謝申し上げる共にお祝い申し上げます。

住職・坊守 合掌

発行責任 浄土真宗本願寺派善了寺 住職成田智信

メール：yan0348@gmail.com ホームページ <http://www.zenryouji.jp/>

住所：横浜市戸塚区矢部町125 電話：045-881-0348 FAX：045-881-0379